



6 県史略年表

	年 代	県内の主なできごと	国内外の主なできごと
旧石器時代		福井洞穴（佐世保市）	
	B. C. 2万年	百花台遺跡（雲仙市）	
縄文時代	B. C. 1万年	泉福寺洞穴（佐世保市）	縄文文化が始まる
		岩下洞穴（佐世保市）	
		深堀遺跡（長崎市）	
		有喜貝塚（諫早市）	
		佐賀貝塚（対馬市）	
		白浜貝塚（五島市）	
		原山支石墓群（南島原市）	
弥生時代	B. C. 300	寄神貝塚（五島市）	弥生文化が始まる
		里田原遺跡（平戸市）	（吉野ヶ里遺跡）
	B. C.		
	A. D.	原の辻遺跡（壱岐市）	A. D. 57 倭の奴国王後漢の光武帝より金印を賜る
		富の原遺跡（大村市）	（登呂遺跡）
古墳時代		古里塔ノ首遺跡（対馬市）	
	300	出居塚古墳（対馬市）	239 邪馬台国の女王卑弥呼が魏に使いを送る
	400	彼杵の古墳（ひさご塚古墳）（東彼杵町）	
		守山大塚古墳（雲仙市）	古墳文化が栄える
		根曾古墳群（対馬市）	
飛鳥時代	500	高下古墳（雲仙市） 曲崎古墳群（長崎市） 鬼ノ窟古墳（壱岐市） 矢立山古墳群（対馬市）	
	600		593 聖徳太子が推古天皇の摂政となる
	664(天智3)	対馬，壱岐などに防人と烽が置かれる	645 大化の改新
	667(天智6)	対馬に金田城が築かれる	
	674(天武3)	対馬の国司，産出の銀を朝廷に納める（日本で銀産出の初め）	
奈良時代	698(文武2)	朝廷，対馬の島司に金鉾の開発を命じる	
	737(天平9)	東国の防人約2,000人にかわり九州の兵士が壱岐，対馬を守る	古事記，日本書紀，風土記がつくられる
	741(天平13)	肥前国に国分寺・国分尼寺，壱岐・対馬に島分寺を建てること命じられる	

	年 代	県内の主なできごと	国内外の主なできごと
奈良時代	776 (宝亀7)	第14次遣唐使が五島の青方(新上五島町)に停泊する	聖武天皇が東大寺を建てる
	795 (延暦14)	壱岐, 対馬を除いて防人が廃止される	遣唐使(630~894)
平安時代	804 (延暦23)	空海, 最澄が乗った第16次遣唐使船が, 五島の川原浦(五島市)を出航する	
	835 (承和2)	新羅軍に備え, 壱岐を守らせる	
	839 (承和6)	第17次遣唐使が生月に帰る	国風文化が栄える 藤原道長の摂関政治
		大瀬戸町(西海市)で石鍋が製作される	平清盛の政治
鎌倉時代	1185(元暦2)	松浦党が壇ノ浦で平氏方水軍として戦う	
	1191(建久2)	僧栄西, 宋からの帰国途中平戸に立ち寄る	
	1246(寛元4)	有馬氏, 高来郡串山郷の土地をめぐり, 東国御家人越中氏と争う	1192 源頼朝が征夷大將軍となる モンゴルが国号を元と改める
	1274(文永11)	元軍, 対馬佐須小茂田浜に侵入する 元軍, 壱岐勝本に侵入する 元軍, 平戸, 鷹島に侵入する(文永の役)	北条時宗の執権政治
	1281(弘安4)	元軍, 対馬, 壱岐に侵入する 元軍, 鷹島付近で暴風雨のため全滅する(弘安の役)	
		1335(建武2)	足利尊氏, 後醍醐天皇にそむく。多くの武士が尊氏方につく
室町時代	1359(延文4)	南朝方の全盛期で九州の武士の多くが南朝方につく	
	1419(応永26)	朝鮮の兵が対馬に侵入する(応永の外寇)	1467 応仁の乱が始まる
	1474(文明6)	西郷氏が伊佐早の高城に移る	
	1496(明応5)	有馬貴純が原城を築いたといわれている	
	1507(永正4)	五島で玉之浦納の乱が起こる	
	1544(天文13)	有馬晴純が高来・藤津両郡を領国とし, 彼杵・杵島・松浦3郡に勢力を伸ばす	1543 鉄砲伝来
	1550(天文19)	ポルトガル船が平戸に入港する ザビエルが平戸に入部する	1549 ザビエルがキリスト教を伝える
	1562(永祿5)	ポルトガル船が横瀬浦に入港する 島原地方にキリスト教が広まる	
	1563(永祿6)	大村純忠が洗礼を受け, 初のキリシタン大名となる	
	1565(永祿8)	ポルトガル船が長崎の福田浦に入港する	

	年 代	県内の主なできごと	国内外の主なできごと
室町時代	1566(永禄9)	トーレスは口之津に、アルメイダは五島地方にキリスト教を布教する	
	1567(永禄10)	ポルトガル船が口之津に入港する	
	1569(永禄12)	長崎にドートス・オス・サントス教会が建てられる	
	1570(元亀元)	長崎がポルトガル貿易港となる	
	1571(元亀2)	長崎に6町が建設される	1573 室町幕府が滅びる
安土・桃山時代	1577(天正5)	龍造寺隆信が大村純忠を破り、島原方面に進出する	織田信長の政治
	1580(天正8)	有馬にセミナリヨが建てられる 有馬晴信が洗礼を受け、キリシタン大名となる 大村純忠が長崎、茂木をイエズス会に寄進する	
	1582(天正10)	天正遣欧少年使節が長崎から出航する	豊臣秀吉の政治
	1584(天正12)	龍造寺隆信が有馬・島津連合軍と戦い、島原沖田礮で戦死する 有馬晴信が浦上をイエズス会に寄進する	南蛮文化が栄える
	1588(天正16)	秀吉が長崎、茂木、浦上を直轄地とする	
	1590(天正18)	天正遣欧少年使節が長崎に帰る	
	1592(文禄元)	松浦鎮信、有馬晴信、大村喜前、宗義智らが朝鮮に出陣する(文禄の役) 長崎に奉行、町年寄、代官が置かれる	
	1597.2(慶長元.12)	長崎西坂で、26聖人が殉教する	
	1605(慶長10)	松浦鎮信が朱印状を受ける 大村藩が波佐見焼を始める	1603 家康征夷大將軍となり江戸幕府を開く
	1609(慶長14)	平戸にオランダ商館ができる	
1613(慶長18)	平戸にイギリス商館ができる	1612 家康キリスト教禁止令を出す	
江戸時代	1616(元和2)	オランダ、イギリスとの貿易が長崎・平戸港に限られる	
	1622(元和8)	長崎でキリシタン55人が処刑される	
	1623(元和9)	平戸のイギリス商館が閉鎖される	
	1626(寛永3)	長崎で初めて絵踏みが行われる	
	1631(寛永8)	大村領内の検地が始まる	
	1634(寛永11)	長崎の中島川に眼鏡橋がかけられる	
	1635(寛永12)	御朱印船を停止し、唐船の貿易を長崎港に制限する	
	1636(寛永13)	ポルトガル人が長崎の出島に移される	
	1637(寛永14)	島原・天草一揆(島原の乱)が起こる	

	年 代	県内の主なできごと	国内外の主なできごと
江戸時代	1639(寛永16)	ポルトガル人の来航が禁じられ、オランダ、中国とだけの貿易が許される	
	1641(寛永18)	平戸のオランダ商館を長崎の出島に移した	鎖国の体制が固まる
	1657(明暦3)	大村領のキリシタン600余人が捕われる	
	1670(寛文10)	大村藩の藩校集義館が設立される(九州で最初の藩校)	
	1685(貞享2)	対馬藩の藩校小学校が設立される	
	1689(元禄2)	唐人屋敷が完成する	元禄文化が栄える
	1700(元禄13)	対馬藩の陶山訥庵がいのしし狩りを行う	享保の改革
	1737(元文2)	島原藩に百姓一揆が起こる	
	1750(寛延3)	諫早領に百姓一揆が起こる	
	1779(安永8)	平戸藩の藩校維新館が設立される	
	1782(天明2)	大村藩の松島炭鉱が開かれる	1782 天明の大ききん
	1784(天明4)	諫早領の郷校好古館が設立される	
	1788(天明8)	対馬藩の藩校小学校の上級学校として思文館が設立される	寛政の改革
	1790(寛政2)	大村藩の藩校五教館が集義館に代わって設立される	
	1792(寛政4)	雲仙岳の眉山が山体崩壊を起こす	
	1793(寛政5)	島原藩の藩校稽古館が設立される	
	1808(文化5)	フェートン号事件が起こる	
	1810(文化7)	北松炭田の開採が始まる	
	1824(文政7)	シーボルトが鳴滝塾で診療を始める	1825 外国船打ち払い令が公布される
	1828(文政11)	シーボルト事件が起こる	
	1838(天保9)	本明川に眼鏡橋がかけられる	天保の改革
	1846(弘化3)	フランス軍艦3隻が長崎に入港する	
	1849(嘉永2)	アメリカ軍艦が長崎に入港する	
1853(嘉永6)	ロシア軍艦4隻が長崎に入港する	1853 ペリー浦賀に来る	
1857(安政4)	長崎に医学伝習所が建てられる 長崎浴鉄所が建設される		
1858(安政5)	長崎に英語伝習所が建てられる	1858 日米修好通商条約を結ぶ	
1859(安政6)	グラバーが長崎に来る		

	年 代	県内の主なできごと	国内外の主なできごと
江戸時代	1863(文久3)	福江藩の福江城が築かれる	
	1864(元治元)	対馬藩の藩校としてさらに日新館が設立される	
	1865(慶応元)	大浦天主堂が建てられる	
明治時代	1869(明治2)	長崎府が廃止され長崎県となる	1867 江戸幕府滅びる 1868 明治に年号が変わる
	1871(明治4)	厳原県が伊万里県に合併される 平戸・大村・島原・福江県が長崎県に合併される	1871 廃藩置県
	1872(明治5)	対馬が長崎県に移される	
	1883(明治16)	佐賀県が長崎県から分離される	
	1889(明治22)	佐世保鎮守府が開庁される	
	1897(明治30)	長崎・長与間と早岐・武雄間に鉄道が開通する	
	1915(大正4)	長崎市に電車が通い始める	1914 第1次世界大戦が始まる
	1923(大正12)	長崎・上海間に上海丸・長崎丸が通い始める	
	1933(昭和8)	長崎放送局がラジオ放送を開始する	1929 世界恐慌が起こる
	1934(昭和9)	雲仙が国立公園に指定される	
昭和時代	1944(昭和19)	佐世保市が空襲を受ける	1941 太平洋戦争が始まる
	1945(昭和20)	長崎に原子爆弾が投下される	1945 ポツダム宣言を受ける 第2次世界大戦が終わる
	1955(昭和30)	西海国立公園が指定される 西海橋がかけられる	1950 朝鮮戦争が始まる
	1957(昭和32)	諫早市に大水害が起こる	
	1967(昭和42)	長崎バイパスが開通する	
	1968(昭和43)	壱岐対馬国定公園が指定される	
	1969(昭和44)	国民体育大会が開催される	
	1970(昭和45)	松島炭鉱大島鉱業所が閉山する	
	1974(昭和49)	端島炭鉱が閉山する 大島造船所が操業を開始する	1972 沖縄が日本に復帰する
	1975(昭和50)	大村に世界初の海上空港が開港する	
	1977(昭和52)	平戸大橋がかけられる	
	1982(昭和57)	長崎大水害が起こる	
	1985(昭和60)	中華人民共和国の長崎領事館が開設される	
1986(昭和61)	高島鉱業所が閉山する 諫早湾干拓事業が着手される		

	年 代	県内の主なできごと	国内外の主なできごと
平成時代	1989(平成元)	新長崎漁港が開港する	1989 昭和天皇がなくなる
	1990(平成2)	第41回全国植樹祭が国見町(雲仙市)で開催される 長崎旅博覧会が開かれる 雲仙普賢岳が198年ぶりに噴火する 長崎自動車道が開通する	
	1991(平成3)	雲仙普賢岳大い砕流が発生 生月大橋, 若松大橋がかけられる	
	1992(平成4)	佐世保にハウステンボスがオープンする	
	1996(平成8)	普賢岳噴火の終息宣言が出される	1995 阪神・淡路大地震が起こる
	1997(平成9)	壱岐「原の辻遺跡」が国史跡に指定される	
	1998(平成10)	西海パールラインが開通する	
	1999(平成11)	大島大橋が開通する	
	2001(平成13)	池島炭鉱が閉山する	2001 世界同時多発テロが起こる
	2004(平成16)	対馬市, 壱岐市, 五島市, 南松浦郡新上五島町が誕生する	
	2005(平成17)	長崎市と香焼町, 伊王島町, 高島町, 野母崎町, 三和町, 外海町が合併する 諫早市と多良見町, 飯盛町, 森山町, 小長井町, 高来町が合併する 佐世保市と吉井町, 世知原町が合併する 西彼町, 西海町, 大島町, 崎戸町, 大瀬戸町が合併し, 西海市が誕生する 国見町, 瑞穂町, 吾妻町, 愛野町, 千々石町, 小浜町, 南串山町が合併し, 雲仙市が誕生する 平戸市と生月町, 田平町, 大島村が合併する 女神大橋が開通する	
	2006(平成18)	加津佐町, 口之津町, 南有馬町, 北有馬町, 西有家町, 有家町, 布津町, 深江町が合併し, 南島原市が誕生する 島原市と有明町が合併する 長崎市と琴海町が合併する 佐世保市と宇久町, 小佐々町が合併する 松浦市と福島町, 鷹島町が合併する	
	2008(平成20)	諫早湾干拓事業が完了する	
	2009(平成21)	鷹島肥前大橋が開通する 島原半島が世界ジオパークに認定される	
	2010(平成22)	壱岐市立一支国博物館・長崎県埋蔵文化財センターが開館する 佐世保市と江迎町, 鹿町町が合併する	

	年 代	県内の主なできごと	国内外の主なできごと
平成時代	2011(平成23)	伊王島大橋が開通する	2011 東日本大震災が起こる
	2012(平成24)	第10回全国和牛能力共進会長崎大会が開催される	
	2013(平成25)	第37回全国高等学校総合文化祭長崎大会 (長崎しおかぜ総文祭)が開催される	
	2014(平成26)	第69回国民体育大会(長崎がんばらんば国体) 第14回全国障害者スポーツ大会 (長崎がんばらんば大会)が開催される	
	2015(平成27)	明治日本の産業革命遺産の世界文化遺産登録決定	
	2018(平成30)	長崎と天草地方の潜伏キリシタン関連遺産の 世界文化遺産登録決定	2019 明仁天皇が退位し上皇となる
令和	2019(令和元)	ミライon図書館が開館する	2019 徳仁親王が即位し天皇となる 年号が令和に変わる
	2020(令和2)	新型コロナウイルスの感染拡大により県内の 公立学校が臨時休業となる	2020 新型コロナウイルスの感染が 世界に広がる
	2021(令和3)		2021 東京オリンピック・パラリン ピックが開催される
	2022(令和4)	西九州新幹線(長崎～武雄温泉)が開業する	